

県内景況、感染拡大落ち着くも物価高騰の影響深刻化

原材料高騰に伴う経費増の価格転嫁厳しく収益圧迫

～景況DI値は、前年同月比7.8ポイント上昇のマイナス7.9～

*DIとは景気の動きをとらえるための指標。「増加、上昇、好転」の割合から「減少、低下、悪化」の割合を差し引いた値。

1. 5月鳥取県内の中小企業景況

売上（受注）高 製造業では、DI値前月比15.8ポイント上昇のマイナス21.0、前年同月比10.6ポイント上昇のマイナス21.0。非製造業では、前月比10.5ポイント上昇のプラス21.1、前年同月比31.6ポイント上昇のプラス57.9。

販売（受注）価格 製造業では、DI値前月比10.5上昇のプラス26.3、前年同月比21.0ポイント上昇のプラス42.1。非製造業では、DI値前月比10.5ポイント上昇のプラス26.3、前年同月比5.3ポイント低下のプラス26.3。

収益状況 製造業では、DI値前月比5.3ポイント上昇のマイナス36.8、前年同月比10.5ポイント上昇のマイナス31.6。非製造業では、前月比5.2ポイント低下のマイナス10.5、前年同月比10.4ポイント低下のプラス5.3。

資金繰り 製造業では、DI値前月比同水準のマイナス10.5、前年同月比同水準のマイナス15.8。非製造業では、前月比10.6ポイント上昇のプラス5.3、前年同月比5.3ポイント低下のマイナス5.3。

雇用人員 製造業では、DI値前月比5.2ポイント上昇のマイナス5.3、前年同月比5.2ポイント上昇のマイナス5.3。非製造業では、前月比5.3ポイント上昇のプラス21.1、前年同月比同水準のプラス10.6。

景況 製造業では、DI値前月比5.3ポイント上昇のマイナス21.0、前年同月比5.2ポイント上昇のマイナス15.8。非製造業では、前月比5.3ポイント上昇のマイナス10.5、前年同月比10.5ポイント上昇のプラスマイナス0。

県内中小企業の景況は、全業種景況DI値は、前月比5.4ポイント上昇のマイナス15.7、前年同月比7.8ポイント上昇のマイナス7.9となった。製造業の一般食料品、紙・加工品、生コン、金属製品関連など多くの業種で原材料価格や燃料等の値上がりが続いており厳しい状況。非製造業では、特に商店街、小売業、旅館・観光で大型連休による賑わいを見せ、売上、収益状況ともに前年同月比で増加の動きとなった。運輸業では、依然として燃料価格が高値で推移しており、経営を圧迫している。県内景況は、新型コロナの感染拡大が落ち着きをみせるも、円安やウクライナ情勢等による物価高騰の影響が深刻化しており、原材料高や燃料高に伴う経費増を十分に価格転嫁できていないため、収益が圧迫されるなど厳しい状況が続いている。新型コロナの感染がこのまま落ち着けば、非製造業は改善に向かう兆しがみられるが、原材料価格高騰等、先行きが不透明な状況が懸念される。

2. 企業倒産 (㈱帝国データバンク調べ)

5月の全国倒産は、件数517件で、前年同月を12.1%上回った。負債総額は785億4,000万円(負債総額1,000万円以上)で、2カ月連続の前年同月比減少となった。不況型倒産の構成比は76.6%、3カ月ぶりに前年同月比増加となった。

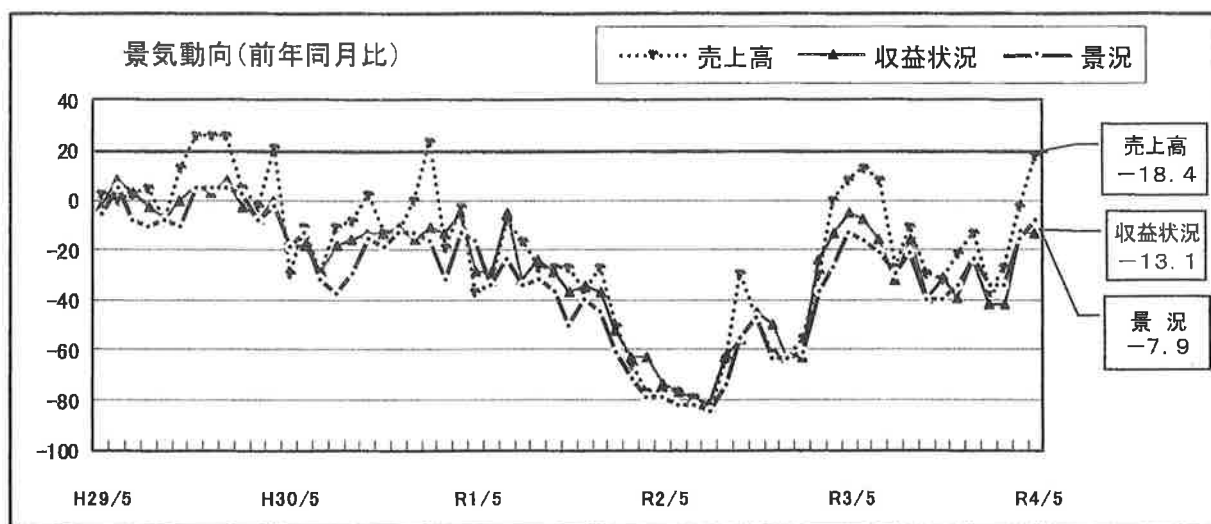
一方、5月の鳥取県内企業倒産は、倒産件数1件(前月1件)、負債総額は1,000万円(前月8000万円)、業種は製造業、主因別は販売不振となった。

3. 労働情勢 (鳥取労働局職業安定課調べ「労働市場月報4月分」)

鳥取県の4月の有効求人倍率(パートを含む速報値)は1.51倍(季節調整値)(全国有効求人倍率は1.23倍)で、前月より0.02ポイント上昇。各所別有効求人倍率(原数値)では、鳥取所1.28倍、米子所1.36倍、倉吉所1.60倍。新規求人倍率(パートを含む速報値)は2.55倍(季節調整値)で、前月より0.14ポイント低下した。

新規求人数は、前年同月比1.5%増加し、有効求人数は9.0%増加となった。産業別に前年同月と比較すると、製造業(35.9%)、宿泊業・サービス業(29.9%)、建設業(15.7%)、公務・その他(14.8%)、医療・福祉(2.9%)で増加した。

新規求職者数は、前年同月比6.8%減少し、有効求職者数は前年同月比3.7%減少となった。パートタイムの有効求人倍率(原数値)は1.25倍で、前年同月を0.14ポイント上回った。新規求人数は前年同月を6.6%上回った。



5月の中小企業景況

前月比	製 造 業			非 製 造 業			全 業 種		
	増加	減少	D I	増加	減少	D I	増加	減少	D I
(1) 売 上 高	15.8%	47.4%	-21.0 15.8	47.4%	26.3%	21.1 10.5	31.6%	36.8%	-5.2 8.0
(2) 在庫数量	10.5%	0.0%	10.5 10.5	16.7%	8.3%	8.4 16.7	12.9%	3.2%	9.7 12.9
(3) 販売価格	26.3%	0.0%	26.3 10.5	26.3%	0.0%	26.3 10.5	26.3%	0.0%	26.3 10.5
(4) 取引条件	0.0%	15.8%	-15.8 0.0	5.3%	0.0%	5.3 0.0	2.6%	7.9%	-5.3 0.0
(5) 収益状況	0.0%	36.8%	-36.8 5.3	26.3%	36.8%	-10.5 -5.2	13.2%	36.8%	-23.6 0.1
(6) 資金繰り	0.0%	10.5%	-10.5 0.0	15.8%	10.5%	5.3 10.6	7.9%	10.5%	-2.6 5.3
(7) 設備操業度	10.5%	21.1%	-10.6 5.2						
(8) 雇用人員	0.0%	5.3%	-5.3 5.2	21.1%	0.0%	21.1 5.3	10.5%	2.6%	7.9 5.3
(9) 景 況	5.3%	26.3%	-21.0 5.3	21.1%	31.6%	-10.5 5.3	13.2%	28.9%	-15.7 5.4

前年同月比	製 造 業			非 製 造 業			全 業 種		
	増加	減少	D I	増加	減少	D I	増加	減少	D I
(1) 売 上 高	15.8%	36.8%	-21.0 10.6	63.2%	5.3%	57.9 31.6	39.5%	21.1%	18.4 21.0
(2) 在庫数量	10.5%	5.3%	5.2 -10.5	33.3%	0.0%	33.3 16.6	19.4%	3.2%	16.2 13.0
(3) 販売価格	42.1%	0.0%	42.1 21.0	31.6%	5.3%	26.3 -5.3	36.8%	2.6%	34.2 7.9
(4) 取引条件	0.0%	21.1%	-21.1 0.0	0.0%	5.3%	-5.3 -10.6	0.0%	13.2%	-13.2 -5.3
(5) 収益状況	0.0%	31.6%	-31.6 10.5	31.6%	26.3%	5.3 -10.4	15.8%	28.9%	-13.1 0.1
(6) 資金繰り	0.0%	15.8%	-15.8 0.0	10.5%	15.8%	-5.3 -5.3	5.3%	15.8%	-10.5 -2.6
(7) 設備操業度	5.3%	26.3%	-21.0 0.0						
(8) 雇用人員	0.0%	5.3%	-5.3 5.2	21.1%	10.5%	10.6 0.0	10.5%	7.9%	2.6 2.6
(9) 景 況	10.5%	26.3%	-15.8 5.2	26.3%	26.3%	0.0 10.5	18.4%	26.3%	-7.9 7.8

*D I とは、デフュージョン・インデックスの略。D I 欄上段は、「増加、上昇、好転」の割合から「減少、低下、悪化」の割合を差し引いた値。

*D I 欄下段は、今月調査D I（上段）から前月調査D I を差し引いた値。

4. 特記事項(景況の変化とその原因・現状等企業経営・業界での問題点)

製 造 業

【食料品】

一般食料品⇒ 原料(小麦粉、油脂類)や光熱費(LPガス、電気等)の大幅な値上がりにより収益が圧迫されている。販売価格の一部値上げを行ったが、売上が伴わず、経営環境は厳しい。

醤油⇒ 業界全体で円安の影響を受け、輸出が伸びたことで国内の落ち込み分をカバーして味噌、醤油ともにほぼ前年並みで推移している。県内には輸出用の商品がなく、落ち込み分をカバーできず前年割れが続いている。

【繊維工業】

繊維製品⇒ 中国・上海のロックダウンの影響もあり、国内需要がさらに高まっている。自動車用シートは、自動車用半導体不足により、国内の自動車製造自体が減産となっているため売上高は減少傾向。

ニット製品⇒ 輸入品は入荷が遅れており、小売の現場では混乱が見受けられる。国内衣料品の消費は回復が乏しく、国内メーカーは生産量の確保が困難な状況が続いている。

【家具・装飾品】

⇒ 各所から仕入れ価格の値上げが続いている。消費者マインドも5月は落ち込みを見せ、輸入商品が多い事からも、為替が変わらなければこの状態が続くことが予想される。

【木材・木製品】

製材品⇒ 製材用素材の入荷量、製材品の生産量はともに前月比と同水準。合板の生産量は前月比でやや減少した。季節的な要因で原木価格は少し落ち着いてきたが、製材品価格は高止まっている。合板は引き続き不足感があり、高値が続いている。プレカット加工の稼働率は、前月比で40%増加、前年同月比で20%減少した。

【紙・加工品】

和紙⇒ 4月受注分から商品の値上げを実施した。値上げ幅については、おおむね取引先の理解を得ることができた。需要が低迷している中、販売価格の値上げはさらなる売上の減少が危惧されるが、原材料・諸経費が高騰しているため、苦渋の決断である。

【印刷】

⇒ 受注数は上向かず、売上も伸び悩んでいる。イベント等が通常通りリアルで開催されるようになり、売上回復が見込まれる。7月より用紙、封筒類が20%値上げする。市議会選挙へ向け広報物に動きがみられる。

【窯業・土石製品】

生コン⇒ 5月の生コン出荷量は、前月比22%減少、前年同月比8%減少。

大型プロジェクトがあまりなく、全体的に引き合いは低調。各地区ともに大型プロジェクト事業が少なく、需要が伸びないため厳しい。セメントの値上げと、燃料費の値上げでコストが上昇しており、各地区で生コン価格の値上げを実施している。セメント製造に必要な石炭について、ロシア産の禁輸によって製造コストの大幅上昇が見込まれ、再度セメント価格の上昇が予想されている。

【金属製品】

金属加工⇒ 建築関係は、県内物件が少ないため、小規模業者は厳しい県外物件を受注出来ているところは忙しい。機械加工は、自動機・工作機械関連を中心に、受注は増加傾向だったが、半導体不足に加え、アジアの新型コロナウイルス感染拡大による中国上海ロックダウンの影響に加えて、ウクライナ危機の影響により、鋼材価格は、高値推移から更なる値上げの動きが強まっており、収益圧迫と需要の停滞が危惧されている。

鉄骨加工⇒ 電炉メーカーの東京製鐵は5月の契約よりプラス3,000円/トンと発表し、4月からの2か月間でプラス10,000円/トンの価格上昇となった。高炉メーカーも7月から線材価格をプラス35,000円/トンと追加値上げを発表し、業況に大きな影響を与えている。

金属熱処理⇒ 5月の受注状況は大型連休もあり稼働日数は少なかったが、受注金額は前月とほぼ同等となった。前年同月比も同様な受注量となった。比較的活発であった建設機械関係も踊り場からやや後退気味。金属熱処理業は電気、ガス等のエネルギーを大量に消費するため単価値上げの影響が出ている。業界では省エネ、カーボンフリーの設備に注目が集まっている。

【電気機械器具】

⇒ 部材調達の影響が深刻化している。受注は回復傾向にあるが部材入荷次第で、入荷がなければ休業、入れば残業となるため計画生産どころではない。

非製造業

【卸売業】

東部地区⇒ 卸売業では、部材調達が追いつかず納期が定まらない。食品・農薬・肥料・建材等価格改定が相次いでいる。青果関係では、売上高は前月比で増加、前年同月比で減少。鮮魚関係では、売上高は前月比、前年同月比とともに増加であるが、コロナ前の水準には戻っていない。

中部地区⇒ OA機器の入荷に遅れが続いている中で、7月からはパソコン、複写機、スチール家具等の製品値上げが予定されている。

西部地区⇒ 新型コロナウイルス感染防止対策等により一部で売上低下の動きが見受けられるが、徐々に回復の兆候も見られる。また、一部でウッドショックの影響が見受けられる。半導体不足の状況が続いており、電化製品、PC等

の物流への影響が懸念される。

水産物⇒ 巻き網漁はマイワシ、サバの豊漁が続き、円安傾向の影響もあり輸出向けの冷凍魚が好調となった。国内鮮魚としても動きはあるものの今期は青魚のアニサキス被害が多発し、刺身・切り身類の販売が若干落ち込んだ。近海物はハタハタ、ホタルイカの水揚げは例年並みとなったが、エビ類の不漁が目立った。紅ズワイガニは輸入ガニ不足の状況に加えて、こともあり生鮮向けの需要も高く、又、漁期も終盤になってくることから加工関係の買いも強く、浜値高で推移した。

リサイクル原料⇒ 5月の連休後、資源（鉄・非鉄）相場が下落へ向った。古紙市況は横ばいで推移している。ロシアによるウクライナ侵攻の影響もあり先行きが不透明となっている。

【小売業・商店街】

東部地区⇒ 鳥取市の商店街では、コロナ禍において特別な行動制限のない大型連休となり、期間中は人出が多くみられた。又、鳥取県補助による安心対策エリア版割増クーポン食事券事業が開始され、飲食店の利用が増加した。大型連休はレジャーが中心であり調子は良くなかった。

中部地区⇒ 倉吉の商店街では、人の流れは少しずつ戻り始めた感はある。しかし、新型コロナ感染対策を講じながらのニューノーマル時代をうまく回していかなければならない。倉吉銀座商店街振興組合の組合員の中で、新型コロナ安心対策認証店で使用できる「銀座プレミアムグルメクーポン券」を発行し活性化を図っており、景況の改善が期待される。

西部地区⇒ 米子の商店街では、5月に「サンロードマーケット」を開催。天候に恵まれ賑わいを見せた。6月にも同イベントが予定されている。

境港市の水産物小売では、「境港水産物直売センター」のリニューアルオープンをきっかけに、大型連休期間中は大勢の来場者で賑わいを見せた。

【旅館・観光】

⇒ 鳥取市の鳥取砂丘では、大型連休もあり観光客はコロナ禍以前まで大幅に増加し、特に修学旅行バスツアーが大幅に増加した。売上高も、前月比、前年同月比ともに増加した。

米子市のホテル・旅館では、大型連休の影響もあり、宿泊・日帰客数ともに増加したことから売上は前月比、前年同月比ともに増加した。販売価格も上昇したことから収益状況も好転した。

三朝温泉では、売上高は、前月比で減少、前年同月比で横ばい。コロナ禍前と比較すると65%～70%程度となっている。

羽合温泉では、売上高は、大型連休もあり前月比、前年同月比ともに増加した。

【自動車整備業】

⇒ 新車の販売台数は半導体不足の影響もあり普通車、軽自動車合わせ

て1,457台で前月比17%減少、前年同月比は31%減少。継続検査台数（軽自動車を含む）は14,563台で前月比が2%増加、前年同月比は2%増加。中古車（軽自動車を含む）は593台で前月比が30%減少、前年同月比は6%減少となった。新年度需要が一服し、軽自動車の中古車は対前月比40%の減少となっている。

【建設業】

⇒ 4月の県内公共工事発注（西日本建設業保証(株)保証取扱）は、請負金額97億円（前年同月比2%増）、件数188件（前年同月比3%減）となった。市町村の大型工事が押し上げ、単月で前年比プラス。設備投資は、単月、3カ月平均ともに前年比プラス。住宅建設も単月3カ月平均ともに前年比プラスとなった。建設資材・燃料価格上昇等のコスト増への価格転嫁の遅れや、設備機器の納期遅れ・欠品に伴い、収益への圧迫が続いている。

4月の鳥取県新設住宅着工戸数は211戸（持家157戸、貸家54戸）で、前月比22%減少、前年同月比17%増加となった。

【運輸業】

東部地区⇒ 5月の荷動きは、製造業等の出荷量は生産調整もあり低調。復路荷物の荷動きも低調に推移しており、空車で帰る非効率な運行が続いている。売上高は大型連休で稼働日数の減少により前月比で減少、前年同月比で横ばいとなった。依然として燃料価格が上昇しており、経営を圧迫し厳しい状況となっている。

西部地区⇒ 5月は大型連休需要の反動と稼働日数が少ないため、輸送量は減少、例年はその後回復し、月末にかけて増加するが、今年はウクライナ危機、新型コロナの感染状況、米国の金融政策、上海のロックダウンに端を発した中国経済の停滞、半導体の供給不足の影響で往路復路ともに低調に推移した。政府が石油元売りに支給している補助金の効果が大きく、燃料価格は2ヵ月続けて値下がりした。業界を取り巻く環境は燃料価格の上昇分を運賃に転嫁できないなど、景況は悪化の一途を辿っている。

5. 中央会・行政庁への連絡要請事項

- ・国土強靱化事業の推進に期待をしているので、県として国への予算要求に力点を置いてほしい。【生コンクリート製造業】
- ・電気、ガスをはじめエネルギー関係や資材の値上がり幅が大きく価格転嫁できないため対策を検討してほしい。【金属熱処理業】
- ・全国を対象とした割引キャンペーンの早期実施を望む。【旅館業】
- ・原材料高騰に対応した融資や支援策をお願いしたい。【旅館業】
- ・業種に偏りなく事業規模や雇用に併せた支援をしてほしい。【商店街】
- ・イベント時のトイレなど設備設置の対応。【商店街】

最近の指標の前月比D I の推移

		2021年												2022年	前年との 増減幅
		5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	
売上高	製造業	-31.5	-5.3	10.5	-36.8	15.8	-15.8	-5.3	-10.5	-10.5	5.3	26.3	-36.8	-21.0	10.5
	非製造業	-10.5	-5.2	10.5	-5.3	0.0	15.8	15.8	-5.3	-63.1	-31.6	52.6	10.6	21.1	31.6
	全業種	-21.1	-5.3	10.5	-21.1	7.9	0.0	5.3	-7.9	-36.8	-13.2	39.4	-13.2	-5.2	15.9
在庫数量	製造業	5.3	15.8	10.5	-5.2	5.3	10.5	10.5	10.6	15.8	5.2	10.3	0.0	10.5	5.2
	非製造業	0.0	16.7	-8.4	8.4	-8.4	0.0	-8.4	8.4	16.7	-8.3	25.0	-8.3	8.4	8.4
	全業種	3.2	16.1	3.2	0.0	0.0	6.4	0.0	9.7	16.1	0.0	16.2	-3.2	9.7	6.5
販売価格	製造業	10.5	15.8	15.8	21.1	15.8	10.5	15.8	10.5	-15.8	10.5	15.8	15.8	26.3	15.8
	非製造業	10.5	-10.5	0.0	-5.3	0.0	5.3	10.6	5.3	10.5	-10.5	10.5	15.8	26.3	15.8
	全業種	10.6	2.6	7.9	7.9	7.9	7.9	13.1	7.9	13.2	0.0	13.2	15.8	26.3	15.7
取引条件	製造業	10.5	5.3	0.0	0.0	0.0	-5.3	5.3	5.3	-5.3	-5.3	-5.3	-15.8	-15.8	-26.3
	非製造業	-5.3	-10.5	-10.5	-10.5	-15.8	-15.8	-5.3	-10.5	-5.3	-10.5	0.0	5.3	5.3	10.6
	全業種	2.7	-2.7	-5.3	-5.3	-7.9	-10.5	0.0	-2.7	-5.3	-7.9	-2.6	-5.3	-5.3	-8.0
収益状況	製造業	-16.8	-31.5	-15.8	-15.8	-5.2	-15.8	-15.8	-15.8	-21.0	-15.8	-15.8	-42.1	-36.8	-20.0
	非製造業	-42.1	-21.0	-21.0	-21.0	-10.5	-10.5	21.0	-21.0	-63.2	-31.6	26.3	-5.3	-10.5	31.6
	全業種	-28.9	-26.3	-18.4	-18.4	-7.9	-13.1	2.6	-18.4	-42.1	-23.7	5.3	-23.7	-23.6	5.3
資金繰り	製造業	-10.5	0.0	-5.3	-10.5	-10.5	-10.5	-10.5	-10.5	-21.1	-15.8	-10.5	-10.5	-10.5	0.0
	非製造業	-36.8	-26.3	-10.5	-26.3	-26.3	-21.0	-5.3	-26.3	-42.1	-31.5	-10.5	-5.3	5.3	42.1
	全業種	-23.7	-13.1	-7.9	-18.5	-18.5	-15.8	-7.9	-18.4	-31.6	-23.7	-10.5	-7.9	-2.6	21.1
設備操業度	製造業	-15.8	-5.3	5.3	-26.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.3	5.3	-15.8	-10.6	5.2
雇用人員	製造業	-5.2	-5.3	0.0	0.0	0.0	0.0	5.3	5.3	-10.5	-5.3	0.0	-10.5	-5.3	-0.1
	非製造業	-10.5	-5.3	0.0	-5.2	-10.5	-5.2	0.0	5.2	-21.1	-15.8	5.2	15.8	21.1	31.6
	全業種	-7.9	-5.3	0.0	-2.7	-5.2	-2.7	2.7	5.4	-15.8	-10.6	2.6	2.6	7.9	15.8
景況	製造業	-10.6	-15.8	-10.6	-21.0	0.0	-10.6	-10.6	-5.3	-15.8	-15.8	-21.0	-26.3	-21.0	-10.4
	非製造業	-47.3	-31.5	-36.8	-36.8	-42.1	-21.0	-10.5	-26.3	-63.2	-52.6	-10.5	-15.8	-10.5	36.8
	全業種	-28.9	-23.6	-23.7	-28.9	-21.0	-15.7	-10.5	-15.8	-39.5	-34.2	-15.7	-21.1	-15.7	13.2

最近の指標の前年同月比D I の推移

		2021年												2022年	
		5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	前年との増減幅
売上高	製造業	5.2	0.0	0.0	-31.6	15.7	-21.0	-5.3	-5.2	0.0	-21.0	-31.6	-31.6	-21.0	-26.2
	非製造業	10.6	26.3	15.8	-21.1	-36.8	-26.8	-57.9	-36.8	-26.3	-52.6	-21.1	26.3	57.9	47.3
	全業種	7.9	13.2	7.9	-26.3	-10.6	-29.0	-31.6	-21.1	-13.2	-36.8	-26.3	-2.6	18.4	10.5
在庫数量	製造業	10.5	10.5	5.3	-15.8	5.3	5.2	0.0	5.3	10.5	5.2	5.3	-5.3	5.2	-5.3
	非製造業	-16.6	0.0	-16.7	8.4	-16.7	-33.4	-16.7	-16.7	-8.3	-25.0	-8.4	16.7	33.3	49.9
	全業種	0.0	6.4	-3.2	-6.4	-3.2	-9.7	-6.4	-3.2	3.2	-6.4	0.0	3.2	16.2	16.2
販売価格	製造業	5.2	21.0	21.0	15.8	26.3	15.8	31.6	26.3	26.3	21.1	26.3	21.1	42.1	36.9
	非製造業	-15.8	-5.3	-5.3	-15.8	0.0	0.0	0.0	21.1	21.0	10.6	21.0	31.6	26.3	42.1
	全業種	-5.3	7.9	7.9	0.0	13.2	7.9	15.8	23.6	23.7	15.8	23.7	26.3	34.2	39.5
取引条件	製造業	10.5	10.5	10.5	-5.2	0.0	-5.2	-5.2	-5.2	-15.8	-15.8	-5.2	-21.1	-21.1	-31.6
	非製造業	-10.5	-10.5	-5.2	-15.8	-26.3	-15.8	-10.5	-15.8	-10.5	-10.5	-5.3	5.3	-5.3	5.2
	全業種	0.0	0.0	2.6	-10.6	-13.1	-10.6	-7.9	-10.6	-13.2	-13.2	-5.3	-7.9	-13.2	-13.2
収益状況	製造業	-5.2	-10.5	-21.0	-36.8	5.2	-26.3	-26.2	-42.1	-26.3	-31.5	-47.4	-42.1	-31.6	-26.4
	非製造業	-5.2	-5.2	-10.5	-26.3	-36.8	-52.6	-36.8	-57.9	-21.1	-52.6	-36.9	15.7	5.3	10.5
	全業種	-5.3	-7.9	-15.8	-31.6	-15.8	-39.4	-31.5	-39.5	-23.7	-42.1	-42.1	-13.2	-13.1	-7.8
資金繰り	製造業	-26.3	-15.8	-21.1	-26.3	-15.8	-21.1	-21.0	-15.8	-21.1	-21.1	-21.1	-15.8	-15.8	10.5
	非製造業	-31.5	-36.8	-26.3	-36.8	-47.3	-47.3	-31.5	-31.5	-21.0	-31.5	-26.3	0.0	-5.3	26.2
	全業種	-2.9	-26.3	-23.6	-31.6	-31.5	-34.2	-26.3	-23.6	-21.0	-26.3	-23.7	-7.9	-10.5	-7.6
設備操業度	製造業	-15.8	-10.5	-10.6	-31.5	0.0	-15.8	0.0	-5.2	5.3	-10.5	-21.0	-21.1	-21.1	-5.3
雇用人員	製造業	10.5	-10.5	-5.2	-15.8	-5.3	-5.2	0.0	5.3	-15.8	-10.5	-5.2	-10.5	-5.3	-15.8
	非製造業	5.2	-10.5	-15.8	-26.3	-31.6	-36.8	-26.3	-15.8	-21.1	-21.1	-15.8	10.6	10.6	5.4
	全業種	-7.9	-10.6	-10.6	-21.1	-18.4	-21.1	-13.1	-5.3	-18.4	-15.8	-10.6	0.0	2.6	10.5
景 況	製造業	-10.5	-5.2	-15.8	-21.0	-5.3	-31.5	-26.9	-31.6	-15.8	-31.6	-31.5	-21.0	-15.8	-5.3
	非製造業	-15.8	-26.3	-26.3	-36.8	-36.8	-47.4	-42.1	-36.9	-31.6	-36.8	-36.9	-10.5	0.0	15.8
	全業種	-13.1	-15.8	-21.0	-29.0	-21.1	-39.5	-39.5	-34.2	-23.6	-34.2	-34.2	-15.7	-7.9	5.2

情報連絡員報告総括表(令和4年5月分)

鳥取県中小企業団体中央会
連絡員総数38名
回答数 38(100%)

1-1 業界の景気動向(前月比)

	売上			在庫数量			販売価格			取引条件			収益状況			資金繰り			設備操業度			雇用人員			業界の景況				
	増加	不変	減少	増加	不変	減少	上昇	不変	低下	好転	不変	悪化	好転	不変	悪化	好転	不変	悪化	上昇	不変	低下	増加	不変	減少	好転	不変	悪化		
製造業	食料品	1	0	1	1	1	0	1	0	0	1	1	0	1	1	0	2	0	1	0	1	0	0	2	0	0	2	0	
	繊維工業	0	2	1	1	2	0	0	3	0	0	3	0	0	2	1	0	2	1	0	2	1	0	2	1	1	1		
	木材・木製品	1	1	2	0	4	0	1	3	0	0	3	1	0	1	3	0	3	1	1	2	1	0	4	0	0	2	2	
	紙・紙加工品	0	1	0	0	1	0	1	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	
	出版・印刷	1	0	1	0	2	0	0	2	0	0	2	0	0	2	0	0	2	0	0	1	1	0	2	0	0	2	0	
	化学ゴム																												
製造業	窯業・土石製品	0	0	1	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	1	0	1	0	1	0	
	鉄鋼・金属	0	1	1	0	2	0	2	0	0	2	0	0	1	1	0	2	0	0	2	0	0	0	2	0	0	1	1	
	一般機器	0	2	1	0	3	0	0	3	0	0	3	0	0	2	1	0	3	0	0	3	0	0	3	0	0	3	0	
	電気機器	0	0	1	0	1	0	0	1	0	0	0	1	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	0	1	
	輸送用機器																												
	その他																												
非製造業	19	3	7	9	2	17	0	5	14	0	0	16	3	0	12	7	0	17	2	2	13	4	0	18	1	1	13	5	
	100%	15.8%	36.8%	47.4%	10.5%	89.5%	0.0%	26.3%	73.7%	0.0%	0.0%	84.2%	15.8%	0.0%	63.2%	36.8%	0.0%	89.5%	10.5%	68.4%	21.1%	0.0%	94.7%	5.3%	5.3%	68.4%	26.3%	26.3%	
	卸売業	3	2	1	1	4	1	3	3	0	1	5	0	1	3	2	0	6	0				0	6	0	0	5	1	
	小売業	1	0	0	1	0	0	0	1	0	0	1	0	1	0	0	0	1	0				1	0	0	1	0	0	
	商店街	0	3	1	0	4	0	1	3	0	0	4	0	0	3	1	0	3	1				0	4	0	0	3	1	
	サービス業	3	0	2				1	4	0	0	5	0	3	1	1	3	2	0				2	3	0	3	1	1	1
非製造業	建設業	1	0	0				0	1	0	0	1	0	0	0	1	0	1	0				0	1	0	0	0	1	1
	運輸業	1	0	1				0	2	0	0	2	0	0	0	2	0	1	1				1	1	0	0	0	2	2
	その他																												
	19	9	5	5	2	8	1	5	14	0	1	18	0	5	7	7	3	14	2				4	15	0	4	9	6	
	100%	47.4%	26.3%	26.3%	16.7%	66.7%	8.3%	26.3%	73.7%	0.0%	5.3%	94.7%	0.0%	26.3%	36.8%	36.8%	15.8%	73.7%	10.5%				21.1%	78.9%	0.0%	21.1%	47.4%	31.6%	31.6%
	38	12	12	14	4	25	1	10	28	0	1	34	3	5	19	14	3	31	4	2	13	4	4	33	1	5	22	11	11
100%	31.6%	31.6%	36.8%	12.9%	80.6%	3.2%	26.3%	73.7%	0.0%	2.6%	89.5%	7.9%	13.2%	50.0%	36.8%	7.9%	81.6%	10.5%	68.4%	21.1%	10.5%	86.8%	2.6%	13.2%	57.9%	28.9%	28.9%	28.9%	

情報連絡員報告総括表(令和4年5月分)

鳥取県中小企業団体中央会
連絡員総数38名
回答数 38(100%)

1-2 業界の景気動向(前年同月比)

	売上			在庫数量			販売価格		取引条件			収益状況			資金繰り			設備操業度			雇用人員			業界の景況				
	増加	不変	減少	増加	不変	減少	上昇	不変	低下	好転	悪化	好転	悪化	好転	悪化	好転	悪化	上昇	不変	低下	増加	不変	減少	好転	悪化			
製造業	食料品	1	0	1	0	1	1	2	0	0	0	2	0	1	1	0	2	0	1	1	0	0	2	0	1	1	0	
	繊維工業	0	2	1	1	2	0	0	3	0	0	3	0	2	1	0	3	0	0	1	2	0	2	1	1	2	0	
	木材・木製品	0	1	3	0	4	0	2	2	0	0	3	1	0	2	2	0	3	1	0	2	0	4	0	0	2	2	
	紙・紙加工品	0	1	0	0	1	0	1	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	1	0	0	1	0	
	出版・印刷	1	1	0	0	2	0	0	2	0	0	2	0	0	2	0	0	1	1	0	2	0	2	0	0	1	1	
	化学ゴム																											
非製造業	窯業・土石製品	0	0	1	0	1	0	1	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	1	0	0	1	0	
	鉄鋼・金属	1	1	0	1	1	0	2	0	0	0	2	0	0	1	1	0	2	0	0	2	0	0	2	0	1	1	
	一般機器	0	3	0	0	3	0	0	3	0	0	3	0	0	3	0	0	3	0	0	3	0	0	3	0	3	0	
	電気機器	0	0	1	0	1	0	0	1	0	0	0	1	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	
	輸送用機器																											
	その他																											
非製造業	19	3	9	7	2	16	1	8	11	0	0	15	4	0	13	6	0	16	3	1	13	5	0	18	1	2	12	5
	100%	15.8%	47.4%	36.8%	10.5%	84.2%	5.3%	42.1%	57.9%	0.0%	0.0%	78.9%	21.1%	0.0%	68.4%	31.6%	0.0%	84.2%	15.8%	5.3%	68.4%	26.3%	0.0%	94.7%	5.3%	10.5%	63.2%	26.3%
	卸売業	4	2	0	3	3	0	2	3	1	0	6	0	2	3	1	0	6	0				0	6	0	1	5	0
	小売業	1	0	0	1	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0				1	0	0	0	1	0
	商店街	3	1	0	0	4	0	2	2	0	0	3	1	1	3	0	0	3	1				0	3	1	1	2	1
	サービス業	3	1	1				1	4	0	0	5	0	3	1	1	2	3	0				2	3	0	3	1	1
非製造業	建設業	0	1	0				1	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	1				0	0	1	0	0	1
	運輸業	1	1	0				0	2	0	0	2	0	0	0	2	0	1	1				1	1	0	0	0	2
	その他																											
	19	12	6	1	4	7	0	6	12	1	0	18	1	6	8	5	2	14	3				4	13	2	5	9	5
	100%	63.2%	31.6%	5.3%	33.3%	58.3%	0.0%	31.6%	63.2%	5.3%	0.0%	94.7%	5.3%	31.6%	42.1%	26.3%	10.5%	73.7%	15.8%				21.1%	68.4%	10.5%	26.3%	47.4%	26.3%
	38	15	15	8	6	23	1	14	23	1	0	33	5	6	21	11	2	30	6	1	13	5	4	31	3	7	21	10
100%	39.5%	39.5%	21.1%	19.4%	74.2%	3.2%	36.8%	60.5%	2.6%	0.0%	86.8%	13.2%	15.8%	55.3%	28.9%	5.3%	78.9%	15.8%	5.3%	68.4%	26.3%	10.5%	81.6%	7.9%	18.4%	55.3%	26.3%	

